

第37号 2025年4月

# 懸け橋

## 船橋市在宅医療支援拠点ふなぽーと

【 地域医療構想と在宅医療の展望 】

船橋市医師会 副会長

日本在宅療養支援病院連絡協議会 副会長

板倉病院（強化型在宅支援病院）理事長・院長 梶原 崇弘



常々船橋の在宅医療の充実にご尽力いただきまして誠にありがとうございます。船橋市は、2013年に多職種協働で在宅医療・介護について取り組みを行う「ひまわりネットワーク」を立ち上げ、現在では28団体が参加するなど、地域包括ケアシステムの先進市として全国から注目されています。2015年に開設された船橋市在宅医療支援拠点「ふなぽーと」にも多くの相談が寄せられています。これも、市民の皆様や、行政、福祉、介護、医療関係者の方々の協同と協力の賜物と感謝申し上げます。

2025年に団塊の世代(昭和22-24年生まれ)の約800万人が75歳以上となり、いよいよ国民の5人に1人が後期高齢者になります。「その人が、その人の望むところで、その人らしく過ごす」をかなえるためにも地域包括ケアシステムが重要となります。船橋市は人口64.8万人、高齢化率24%、中核市・保健所政令市として日本で最も人口が多く、まだ人口増加中の地域です。全国よりも高齢化率は高くありませんが、高齢者人口増加により医療ニーズが医療資源（市内3次救急医療センター1か所、2次救急病院9か所）を大幅に上回っている状態となっています。増加していく医療ニーズの中で、地域包括ケアシステムを維持するためには、健康寿命の延伸が重要となります。平時はかかりつけ医に通院し、入院必要時は適切に病院を利用し、回復後はかかりつけ医に戻る病診連携が重要となります。しかし、「若い」から逃れることはできません。いずれ通院が困難になった時の選択肢として在宅医療があります。「ほぼ在宅・ときどき入院」をキーワードに「治すことを中心とした医療から治し支える医療へ」と医療モデルも変遷します。平時より人生の最終段階における医療のことを考える場を設け「尊厳ある死（QOD）」を支える必要があります。がんの様な比較的予後予測可能な疾患に限らず、心不全、肺炎、認知症など予後が不明確な疾患こそ本人の意思を反映できるようにアドバンス・ディレクティブの考えを持った往診医・看護師・ケアマネジャーとの連携が大切になります。

新たな地域医療構想会議では高齢者救急の受け入れと在宅医療をバックアップが2040年に病院に求められる機能とされました。地域密着中小病院＝在宅療養支援病院が中心的な役割を果たすことになると思います。地域全体で病病連携・病診連携を充実させ船橋という大きな屋根のもとで安心の医療を提供する重要性を痛感しています。

今後も、安心して尊厳を持った医療を継続できる船橋を目指して皆さんと協働していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

## 第6回船橋市在宅医療支援拠点ふなぽーと 市民公開講座が開催されました！



2025年3月22日（土）に開催されました。内容は医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、介護支援専門員（ケアマネジャー）をシンポジストにお招きし、玉元弘次船橋在宅医療ひまわりネットワーク代表に座長を務めていただきました。総合司会の大塚担当理事の和装はいつもながら素敵でした！当日は約170名弱の市民・専門職が参加してくださいました。医療福祉介護の専門職が、どのような役割を担っていて、どのようなことをしてくれるのか、必要となった時はどのようにして利用することができるのかをわかりやすく皆さまへお伝えできたと思います。開催後のアンケートではとてもわかりやすく、楽しく学ぶことができた等多くのご意見をいただきました。

また、当日やむを得ず参加できなかった申込者から、資料だけでもいただきたい、いくつか質問があるとお問い合わせをいただき、開催側としてはとても嬉しく感じました。

ご尽力いただいた医師会執行部の理事をはじめ、医師会事務局、行政、医療福祉介護の職能団体の皆様に御礼申し上げます。

来年度も市民や専門職にとって実りのある公開講座を開催できればと思いますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

第6回船橋市在宅医療支援拠点ふなぽーと 市民公開講座

地域みんなで考える  
在宅療養

日時 令和7年3月22日（土曜日）  
14:00～16:00（13:30開場）

会場 船橋市民文化創造館（きららホール）  
（船橋市本町1-3-17エイビル6階）

定員 180名（先着順） **参加費無料**

船橋市在住・在勤・在学の方

【シンポジウム】  
＜テーマ＞ 在宅医療について  
～在宅医療の役割と利用の仕方など～  
皆さまの疑問にお答えします

【質疑応答】  
どこに相談すればいいの？  
在宅医療ってなに？  
どんなことをしてくれるの？  
利用したいとせばどうするの？

お申し込み先 船橋市保健福祉センター  
市民公開講座係（電話：047-409-1912）  
※詳細はホームページをご覧ください

主催 船橋市 市民公開講座実行委員会  
後援 船橋市医師会  
協賛 一般社団法人船橋市医師会

### 船橋南部在宅療養研究会へ参画しました

2025年2月1日（土）に船橋市勤労市民センターで開催されました。市民や専門職等約80名の参加があり、ふなぽーとは事業周知目的も含めて登壇させていただき、拠点事業の取り組みについてお話いたしました。メイン講演は新松戸中央総合病院の都島由紀雄医師（呼吸器外科）の「肺がんについて」で、実際の肺の映像を動画で流されていたことに加えて、都島先生のわかりやすく丁寧なお話の内容は、聴講者にとってとても実りのある有意義な時間になったと思います。



### 令和7年（2025年）度 第1回「船橋在宅医ネット」研修会 （web開催）

日時：令和7年5月13日（火）

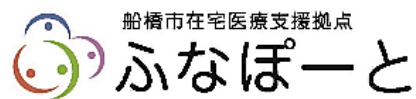
19時30分～

講師：星野 将隆 氏

船橋総合病院 脳神経内科 地域連携室長

座長：大塚 佳子 氏

（船橋市医師会 理事）



〒273-8506 船橋市北本町1-16-55  
船橋市保健福祉センター1階

TEL：047-409-1736

FAX：047-409-1912

Mail：[info@funabashi-zaitaku.com](mailto:info@funabashi-zaitaku.com)

H P：<https://www.funaport.com/>

運営時間 平日 午前9時～午後5時  
（土日祝・年末年始はお休み）

★お気軽にお問い合わせください